経　営　成　績

１．連結業績の概況（平成14年4月1日～平成14年12月31日）

当該期間のわが国経済は、株式市場の低迷や雇用・所得環境も厳しい情勢が続くなど、デフレ景気の影響が色濃く、長引く景気低迷から脱し得ないまま推移しました。また、海外については、米国の景気減速や世界的な株安に加え、国際情勢が緊迫感を高めるなど、回復への期待感が大幅に後退する状況となりました。

こうした中、当社では、新たな需要を創造するオンリーワン商品の創出や、これを支える高付加価値デバイスの開発など、引き続き積極的な事業活動を推進してまいりました。

その結果、連結業績については、売上高が1兆4,978億円(前年同期比112.7%)、営業利益が780億円(前年同期比130.9%)、経常利益が628億円(前年同期比148.0%)、当期純利益が368億円(前年同期比177.1%)となりました。

２．通期の連結業績見通し

当中間決算発表時(平成14年10月29日)に公表いたしました当期業績予想の修正はありません。

【ご参考】

売　上　高	2兆円	（前年度比 110.9%）
営 業 利 益	900億円	（前年度比 122.3%）
経 常 利 益	680億円	（前年度比 139.1%）
当期純利益	370億円	（前年度比 327.1%）

※上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。

以　上